

## ■放課後児童クラブの利用状況について

### 1 制度変更の概要

- ◆ 平成27年度から、対象学年を小学校3年生までから6年生までに拡充し、クラブ数を11クラブ(定員420人)から15クラブ(定員520人)に拡充した。
- ◆ 制度の拡充に伴い適正な利用者負担の観点から利用料を月額2,500円から3,000円(8月のみ5,000円)に見直した。

区 分		H 2 6	H 2 7
対象		小学校3年生まで	小学校6年生まで
利用時間	平日	下校時から午後6時	
	学校休業日	午前8時30分から午後6時	
延長利用時間		平日 午後6時から同7時 学校休業日 午前7時30分から同8時30分	
利用料	基本	2,500円/月	3,000円/月(8月のみ5,000円)
	延長	100円/日	

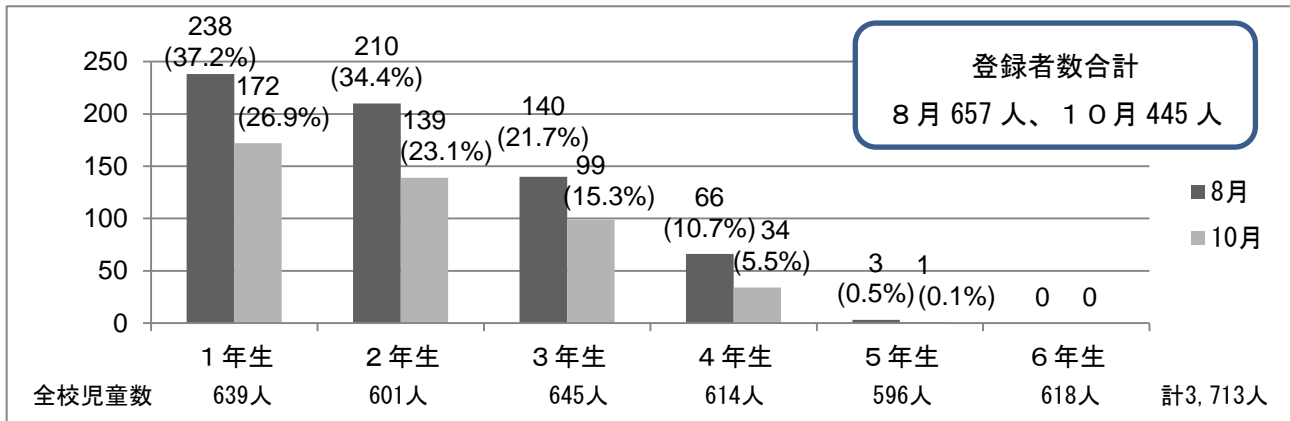
### 2 定員と登録人数

- ◆ 8月の登録人数は定員を上回っているが、平均利用率は60%程度であり、放課後子ども教室の職員に協力をお願いするなどし、職員を増やし対応できている。

区 分		定 員		平成27年度登録児童数	
		H 2 6	H 2 7	8月	10月
西枇杷島児童館	西枇杷島児童クラブ	—	30	46	24
	なかよしクラブ	40	30	36	26
小田井児童館	小田井児童クラブ	—	30	12	9
	あそびクラブ	40	30	38	33
清洲児童館	清洲児童クラブ	—	40	57	27
	げんきっ子クラブ	60	40	57	31
	にこにこクラブ	40	50	60	37
清洲児童センター	東げんきっ子クラブ	30	30	35	32
	東にこにこクラブ	30	30	31	26
新川児童館	新川児童クラブ	50	50	42	37
	わくわくクラブ	30	30	45	32
星の宮児童センター	星の宮児童クラブ	30	40	64	50
桃栄児童館	桃栄児童クラブ	30	30	47	39
春日児童館	春日児童クラブ	40	30	38	19
	すくすくクラブ	—	30	49	23
合 計		420	520	657	445

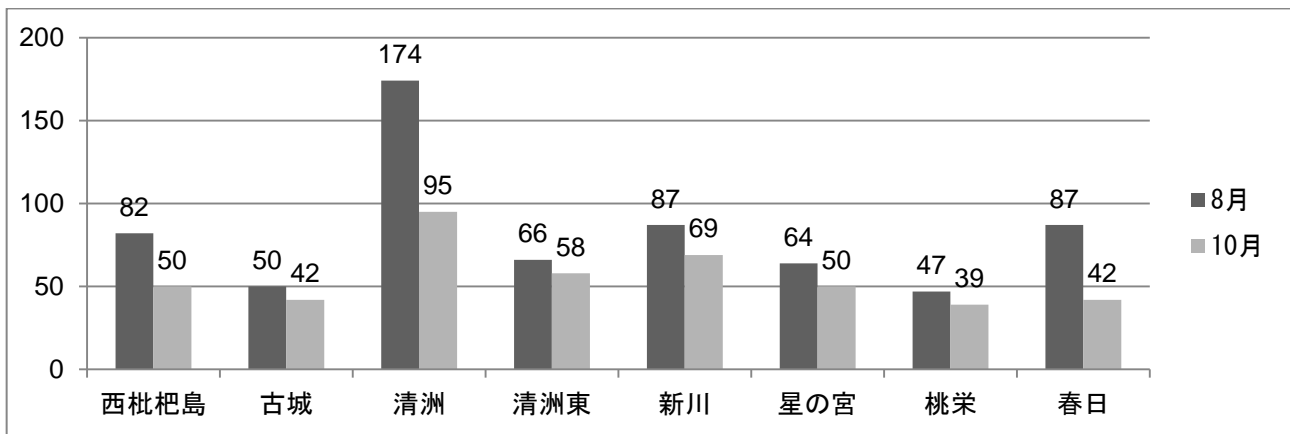
3 学年別登録者数（8月、10月）

- ◆ 1年生の利用が最も多く、学年が上がるにつれ少なくなり、6年生の利用者はいない。
- ◆ 夏季休暇である8月は通常より5割近く多い利用登録があった。



4 小学校区別登録者数（8月、10月）

- ◆ 放課後子ども教室がある小学校区（西枇杷島、清洲、新川、春日）はほかの小学校区より8月の利用者の伸び率が高かった。



5 計画のニーズ量と児童の数（※1）の実績見込みとの比較

- ◆ 平成27年度の児童の数は、おおむね定員以内だが、星の宮と桃栄小学校区のみ、定員を上回っている。
- ◆ 人口の推移に注視し、必要に応じて計画の提供量の見直し等を行っていく。

（）内は計画ニーズとの比較（△…多 ▼…少）

学区	定員	計画ニーズ(平成27年度)		
		低学年	高学年	計
西枇杷島	60	56	11	67
古城	60	37	7	44
清洲	130	112	23	135
清洲東	60	47	9	56
新川	80	59	11	70
星の宮	40	29	5	34
桃栄	30	26	7	33
春日	60	42	12	54
合計	520	408	85	493



平成27年度児童の数		
低学年	高学年	計
44 (▼ 12)	2 (▼ 9)	46 (▼ 21)
35 (▼ 2)	3 (▼ 4)	38 (▼ 6)
73 (▼ 39)	13 (▼ 10)	86 (▼ 49)
47 (△ 0)	5 (▼ 4)	52 (▼ 4)
59 (△ 0)	5 (▼ 6)	64 (▼ 6)
47 (△ 18)	1 (▼ 4)	48 (△ 14)
36 (△ 10)	1 (▼ 6)	37 (△ 4)
39 (▼ 3)	4 (▼ 8)	43 (▼ 11)
380 (▼ 28)	34 (▼ 51)	414 (▼ 79)

（※1）児童の数…申請当時の週当たりの利用日数を基に算出する1日の平均利用人数。（H28.1.19 国回答）  
定員は、登録人数ではなく児童の数とすることができる。